

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HDLY-108

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
ホジキンリンパ腫	A+AVD療法 (CD30陽性)	28日間	6コース	<input type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	N Engl J Med. 2018; 378: 331-344. (ECHELON-1)

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	パロノセトロン	0.75mg/50mL	点滴静注	5分	↓													↓														
②	ソルコーテフ 生理食塩液	100mg 50mL	点滴静注	5分	↓													↓														
③	ドキソルビシン 生理食塩液	25mg/m ² 100mL	点滴静注	10分	↓													↓														
④	エクザール 生理食塩液	6mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓													↓														
⑤	ダカルバジン 生理食塩液	375mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓													↓														
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓													↓														
⑦	アドセトリス 生理食塩液	1.2mg/kg 50/100mL	点滴静注	30分	↓													↓														
	アドセトリス希釈液量 Bw<50kg 50mL Bw≥50kg 100mL（体重が100kgを超える場合は、100kgとして計算）																															
⑧	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓													↓														

<注意事項/備考>

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ ダカルバジン投与時の血管痛予防のため、点滴ラインを含めすべて遮光
- ✓ DXR：アントラサイクリン系薬剤を使用した前治療歴確認、累積投与量500mg/m²以上で心筋障害発生リスク↑、治療開始前には心エコー検査を
- ✓ 点滴開始(デキサート)と同時にアレルギー予防のブルフェン・ボララミン内服
- ✓